



# 令和4年度 日出小だより第3号

R4. 7. 15 発行責任者 校長 浅野邦広

## 「10-7-1-2運動」を推進しています!!

いよいよ夏休みです。35日という長い期間ですが、規則正しい生活習慣を維持できるよう、家庭での見守り・指導をお願いします。

「10-7-1-2運動」という日出町の取組を、本校でも推進しています。これは10年以上前に日出町教育委員会が、保護者への啓発のために考えた運動です。具体的に伝えた方がわかりやすいと考え、「10時までに寝る(中学生は11時)」「7時までに起きる」「ごはん一杯食べる」を、町で数値化して運動にしました。その後、「テレビ・ゲームで2時間以内」の「2」を加えて使うようになりました。



なお、5月の児童アンケート調査では、「毎朝、朝ご飯を食べている」に対して下記の結果となりました。昨年度に比べ「よくあてはまる」の割合が増えています。

	よくあてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	まったくあてはまらない
今年度	92.1%	5.8%	1.9%	0.3%
昨年度	87.3%	9.5%	2.4%	0.8%

夏休み中は起床が遅れると、朝食を食べないままになることも考えられます。次の調査で「よくあてはまる」が100%にさらに近づくよう、この機会に習慣化してもらいたいと思います。

また、「テレビ・ゲームで2時間以内」を、現在では「メディアに接する時間2時間以内」としています。ゲームの影響で、「授業中眠くなる」「言葉遣いがゲームに影響され乱暴になる」などの問題が本校でも見られます。特に夏休み中はゲームのやり過ぎが心配されるため、家庭でメディアルールを作るようお願いしています。5月アンケートでは「家庭でのメディアルールを守っている」に対して肯定的な回答は88%で、残りの約12%は守れていない状況です。守れなかった時の約束事も家庭で話し合い、守れない時は厳しく対応してほしいと思います。

学校だより第1号やPTA総会資料でお知らせしましたが、今年度の3つの学校重点目標のうちの1つである「**自他を認め、友だちとよりよく関わろうとする力の育成**」を達成するために、家庭で取り組んでいただきたいことがこの「10-7-1-2運動」です。家庭生活の安定が、学校での良好な人間関係や積極的な身体活動につながり、友だちとよりよく関わろうとする意欲の素になると考えています。

## 小田(こだ)三郎先生をしのぶ

本校東門(プール側)より城下へ降りる坂道の途中に、小田三郎先生の碑があります。終戦直前の昭和20年7月28日の朝の空襲で、子どもたちを防空壕へ避難させた後、防空壕入口で被弾し、37歳で殉職されました。その後、30回忌を迎える昭和49年に、教え子の方が中心となりこの碑を建立しました。



日出小周辺には、戦争に関するものや日出藩の歴史に関するものなど、多くの歴史的に価値のある遺産が存在します。夏休みにご家族で散策してみたいはいかがでしょうか。